

○「総合的な探究の時間」についてガイダンスを行いました。(2026.4.10)

総合探究ガイダンス ～探究ってなに？～

2026.4.

探究学習とは

「用意された答え」がない「問い」に対して、
「正しいと思われる答え」を導き出す営み

「？」を作って「！」にする学び

「探究」と「探求」の違い

探究... 物事の真のすがたを探り、見きわめようとする意。
物事の意義・本質などを探って見極めようとする意。
「真理の探究」「美の探究」「真実の歴史を探究する」

探求... さがし求めること。さがして見つけ出す。
「平和の探求」「真実の探求」「事故原因の探求」

なぜ今「探究」なのか

現代は様々な技術やインターネットが発達し、とても便利な世の中
しかし... 世界のあちこちで問題は絶えない

ストレス、生きづらさ、急激な気候変動、新しい感染症

etc ...

※スライドは、使用した資料の一部です。

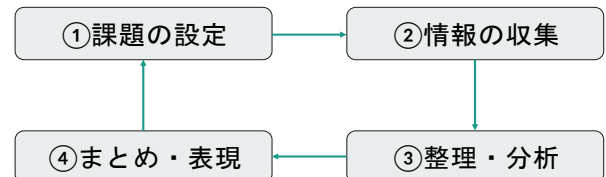
○イメージマップの作成を通して、自分の興味関心を深める作業を行いました。(2026.5.8)

イメージマップを作ろう！

2026.5.8

探究学習のやり方

4つのステップがある！



イメージマップとは

イメージマップを作ることで自分の考えや頭の中のイメージを図にすると、可視化されて整理しやすくなる
思考を放射状に広げていくことができる

→ 自分の頭の中を整理して、
今後の問いを立てる時や進路に役立てよう

イメージマップとは



※スライドは、使用した資料の一部です。

○大学による出前授業を行いました。(2026.5.29・6.12)

分野：国際・観光ビジネス・外国語・スポーツ健康・法律・観光・心理・経営



○「なぜなぜ分析」を通して、自分の興味関心を深める作業を行いました。(2026.6.19)

「なぜなぜ分析」で 自己の関心を掘り下げよう！

2026.6.19

なぜなぜ分析とは

一つの行動や経験に対して、なぜ？を繰り返し問いかけることで、自分の根っこにある思いを探る方法

「本当の価値観」や「行動の原動力」を深掘する、
自己分析の方法です

今回のなぜなぜ分析の目的

○動機の明確化

自分の心の奥底にある「動機」を掘り起こす

自分の言葉で、自分の興味関心を語れるようになって
ほしい！！

今回やること

- ①自分が描いたイメージマップや、出前授業・夢ナビのワークシートから、特に気になるワードを5個抜き出す
- ②それぞれのキーワードについて、なぜその事柄に興味があるのか？から初めて、なぜ？なぜ？を繰り返す
※3～5回はなぜ？を繰り返すこと！
- ③5つのキーワードについて終わったら、その中でも特に深掘りがうまくいったものについて探究の動機として文章でまとめる

※スライドは、使用した資料の一部です。

○世の中の話題を調べることを通して、自分の興味関心を深める作業を行いました。(2026.6.26)

気になるワードで世の中の話題を調べてみよう！

2026.6.26

世の中の話題を調べる

前は、「なぜなぜ分析」で自分の興味関心と向き合った

↓

今回は「世の中での話題」を深掘りしよう！！

世の中の話題を調べる

○自分の関心と社会のつながりを考える

自分の興味関心は世の中でどのような話題になっているのか？

自分は最新の情報を知っているか

今回やること

- ①前回と同じキーワードをワークシートに書く
- ②Googleニュースを利用して、キーワードに関連するニュースを調べる
- ③結果をメモする。ニュースの見出し・出典(○○新聞など)・内容・感想を必ず書く
- ④3つのワードについて調べ終わったら、3つの中で一番面白い、興味がわくと思っているものについて、今回調べてわかったこと、これから自分が知りたいことをまとめよう

※スライドは、使用した資料の一部です。

○テーマ設定をするために、様々な「問い」を立てる作業を行いました。(2026.7.10)

5W1Hで問いを作ろう

2026.7.10

問いを作る

前回までは、自分の興味・関心を広げ、深める活動

↓

今回からは、探究活動の最初「課題設定」をしていきます
自分が取り組む「問い」を考えよう

問いを作る

探究活動の課題設定では、「問い」をはっきりとさせることが重要！！

自分が気になることから、

疑問を見つけること、それに対して解決策を考えることが、今求められている力につながる！

問いを作る

良い問いができれば、探究活動でやることは明確になる
×「プラスチックごみについて」

○「なぜコンビニ弁当はプラスチック容器を使い続けるのか？」

※スライドは、使用した資料の一部です。

○テーマ設定をするために、様々な「問い」を立てる作業を行いました。(2026.7.17)

これから探究する問いを選ぼう

2026.7.17

問いを作る

良い問い	イマイちな問い
ほかの人に役立つ	自分だけの問い
広すぎず、狭すぎず	広すぎる、狭すぎる
ある程度知識が必要	高度に専門的な知識を必要とする
きちんとデータに基づく	予想・予言の類
答えがすぐに出ない、少し調べてもわからない	調べたことを羅列するだけのもの

問いを作る

良い問いにするために...

自分の問いをセルフチェックしよう

チェック項目

- ①ネットで検索してすぐに答えが出る問いではないか
すでに調べられていることではないか

問いを作る

- ②問いの対象が大きすぎず、小さすぎず、自分の力で調べられるサイズになっているか
- ③その問いの答えが出た時、自分や周りの人が「うれしい」「すっきりする」「面白い」と思えるか
- ④「なぜ」「どうすれば」「どのようにして」など、5W1Hの言葉が入っているか
- ⑤「はい」「いいえ」で終わる問いになっていないか

※スライドは、使用した資料の一部です。

○テーマを設定し、検証方法として、フィールドワーク・インタビュー・アンケート調査等を実施した後、発表会を行いました。(2026.7.18・22)

